

中継アンテナ3 取扱説明書

このたびは、中継アンテナ3をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになった後も、本商品のそばなどいつもお手元に置いてお使いください。



必ず
お読み
ください

各部の
なまえと
はたらき

登録/
設置

必要な
とき

困った
とき

はじめに

本機は、当社製の「主電話機」「ファクス」「ドアホン」などの親機に登録(増設)して使える中継アンテナです。

親機に登録された子機や窓センサーなど(以下、子機など)が次のような設置場所にあり、電波が弱くなって通話が途切れたり、映像が乱れたり、「圏外」となって使えないときに、中継アンテナを設置すると症状を改善できることがあります。

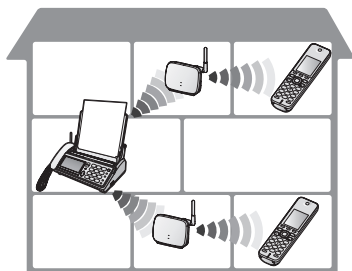
- 親機の設置場所から離れているとき
- 親機との間に次のような障害物などがあるとき

- ・ 金属製のドアや雨戸
- ・ 複層ガラスの窓
- ・ アルミはく入りの断熱材が入った壁
- ・ 壁を何枚もへだてたところ
- ・ コンクリートやトタン製の壁
- ・ 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき

電波のイメージと中継アンテナの設置例 (詳しくは☞ 16~20ページ)

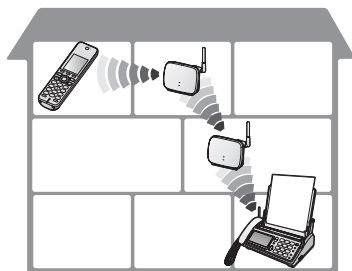
■ 1台ずつ単独で使う(単独接続)

親機の電波を別方向に伸ばします。



■ 2台を連結して使う(連結接続)

2台の中継アンテナを連結接続して、親機の電波をより遠くまで伸ばします。



増設できる中継アンテナの台数は、親機側の取扱説明書をお読みください。

- 親機によって、中継アンテナの増設台数に制約がある場合があります。

通信距離について

下記の機器間の通信距離のめやすは、約100 mです。(間に障害物がない場合)

- ・ 親機と中継アンテナ
- ・ 中継アンテナと子機など
- ・ 中継アンテナと中継アンテナ(連結接続時)

中継アンテナは、電波レベル/登録ランプが安定して緑またはオレンジ点灯する範囲内(☞ 10、11ページ)で、できるだけ親機から離れた場所に設置してください。

- 親機に近すぎると、子機などが親機の電波を優先して通信するため、中継アンテナがはたらきません。

もくじ

- はじめに.....2
- 本体と付属品・添付品.....4

必ずお読みください

- 安全上のご注意.....5
- 使用上のお願い.....9

各部のなまえとはたらき

- 各部のなまえとはたらき.....10
ランプについて

登録／設置

- 中継アンテナを親機に登録する
(増設・減設).....12
- 設置する.....14
- 壁掛けするとき.....21

必要なとき

- お買い求め時の状態に
戻すとき.....22
- お手入れ.....23
- 仕様.....23

困ったとき

- 困ったとき.....24

必ず
お読み
ください

各部の
なまえと
はたらき

登録／
設置

必要な
とき

困った
とき

本体と付属品・添付品

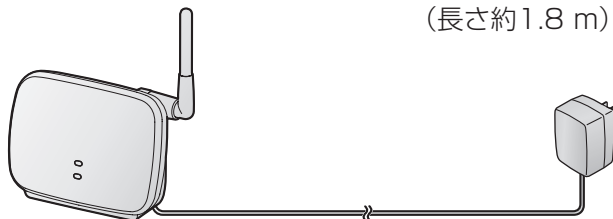
不備な点がございましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお申し付けください。

本体と付属品

本体..... 1台

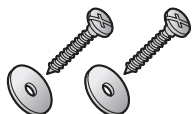
電源アダプタ

(長さ約1.8 m)..... 1個



壁掛け用木ねじ・ワッシャー 各2個

(3.5 mm × 20 mm)



添付品

取扱説明書(本書)..... 1冊

増設番号シール..... 1枚

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



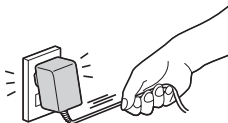
警告

■電源アダプタを破損するよう
なことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に
近づける、重い物を載せる など)



禁止



傷んだまま使用すると、感電・
ショート・火災の原因になります。

●修理は販売店にご相談ください。

■電源アダプタのほこりなどは
定期的にとる



プラグにほこりなどがたまる
と、湿気などで絶縁不良と
なり、火災の原因になります。

●電源アダプタを抜き、乾いた布で
ふいてください。

警告

■電源アダプタは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだ電源アダプタ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源アダプタを抜く



そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ぬれた手で、電源アダプタの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■分解・修理・改造しない



火災・感電の原因になります。

分解禁止

- 修理は販売店へご相談ください。

■付属の電源アダプタ以外は使用しない



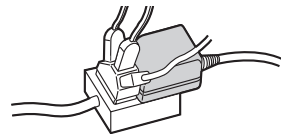
火災・感電の原因になります。

禁止

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外での使用はしない



禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

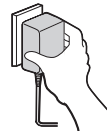
■雷が鳴ったら本体や電源アダプタに触れない



感電の原因になります。

接触禁止

■電源アダプタを抜くときは、電源アダプタの本体(金属でない部分)を持って抜く



コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因になります。



警告

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない



禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）



禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す



本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■機器内部に金属物を入れない



禁止

火災・感電の原因になります。

- 金属物が入った場合は、すぐに電源アダプタを抜いて販売店へご相談ください。

■機器（電源アダプタを含む）に水をかけたり、ぬらしたりしない



火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

- ぬれた場合は、すぐに電源アダプタを抜いて販売店へご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください



注意

■本機のアンテナに注意



誤って目にあてると、けがの原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない



落下による、破損・けがの原因になることがあります。

禁止

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



火災・感電の原因になることがあります。

禁止

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- 火気・熱器具の近く(変形や故障の原因)
- テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く(ノイズ発生の原因)
- 直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く、屋外、浴室など
(40℃以上、0℃以下になるところや温度変化の激しいところ、雨水がかかったり湿気の多いところなどでは、誤動作・変形・故障の原因)
- 温度変化が激しいところ(結露による誤動作の原因)

傍受について

- 本機は通信にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

電波について

- 本機は、1,895.616~1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。
(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。
J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

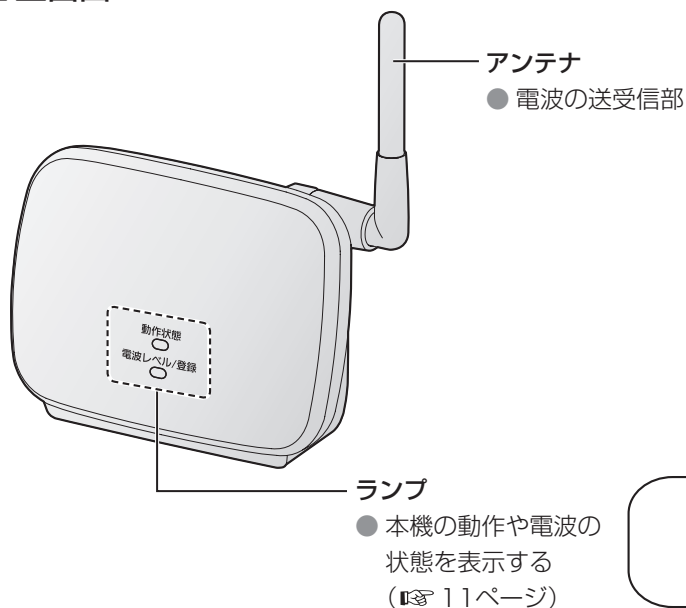
1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

その他

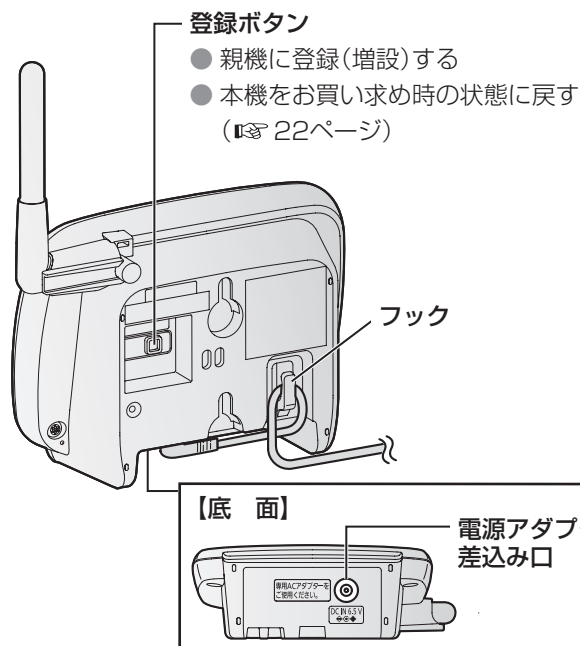
- 分解・改造することは法律で禁じられています。
(故障の際は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店に修理をご依頼ください)
- 停電すると、本機は使えません。
- 電源アダプタは、異常が起きた場合にすぐに抜きやすい位置にあるコンセントに差し込んでご使用ください。

各部のなまえとはたらき

■ 正面図















■ 背面図



ランプについて

ランプは、本機の動作や電波の状態を表示します。

ランプ		本機の状態
動作状態	 緑点灯	親機への登録(増設)が完了して、中継可能な状態です。
	 緑点滅	電波を中継中です。
	 オレンジ点灯	電波を中継していません。
電波レベル/ 登録	 緑点滅	親機に登録(増設)中です。
	 消灯	親機に登録(増設)されていません。
	 緑点灯	強い  弱い 親機の電波の状態を表しています。 ● ランプを見ながら、設置場所を決めます。(P.14ページ)
	 オレンジ点灯	
	 赤点灯	
 赤点滅	電波が届かず、設置できません。(圏外)	

○：点灯 ：点滅 ：消灯

各部のなまえとほたらき

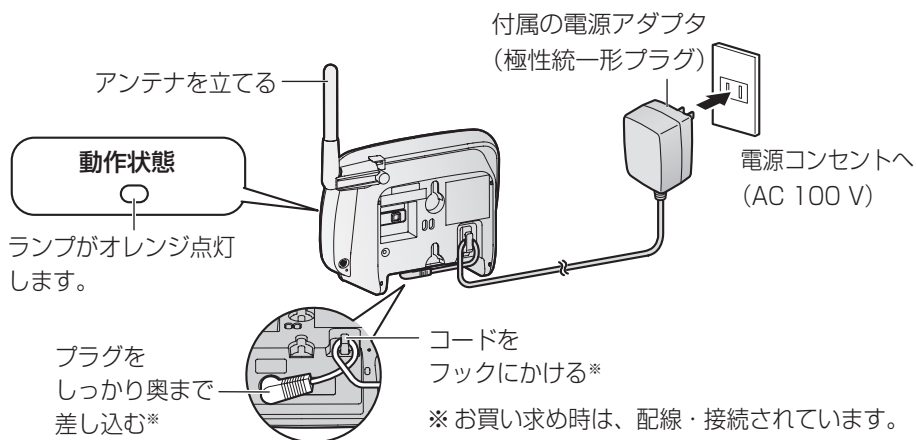
中継アンテナを親機に登録する (増設・減設)

中継アンテナを使用するには、お使いの親機への登録(増設)が必要です。

- 1台の親機に登録してください。(複数の親機への登録はできません)

登録する(増設)

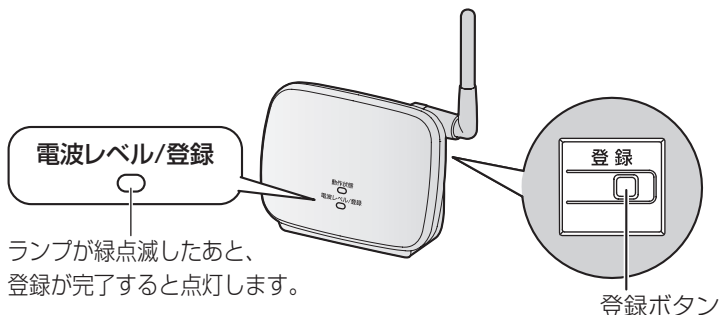
1 親機の近くの電源コンセントに電源アダプタを差し込む



2 親機で増設操作をする

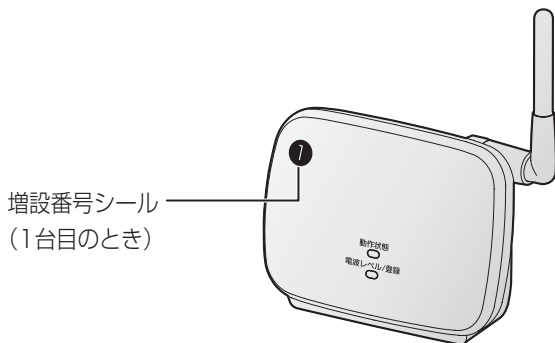
- 親機によって操作が異なります。
親機の取扱説明書「中継アンテナを使用する」などをお読みください。

3 親機の操作に続けて、2分以内に 中継アンテナの登録ボタンを約3秒間押す



(電波の状態によっては、緑点灯ではなく、オレンジ点灯・赤点灯・赤点滅)のいずれかになることがあります)

4 添付の増設番号シールをはり付ける



5 電源アダプタを抜いて、設置したい場所に持っていく

- 電源アダプタを抜いても、親機への登録は消えません。

中継アンテナの使用をやめるとき(減設)

1 親機で減設操作をする

- 親機によって操作が異なります。
親機の取扱説明書「中継アンテナを使用する」などをお読みください。
(中継アンテナでの操作はありません)

中継アンテナを親機に登録する(増設・減設)

お知らせ

- 減設しても、中継アンテナに登録された親機の情報には消えません。
 - 誤動作防止のため、減設した中継アンテナは、電源アダプタを抜いてください。
- 中継アンテナをお買い求め時の状態に戻すには(☎ 22ページ)

設置する

12ページの操作で親機に登録した中継アンテナを、下記の手順と設置例(☞ 16~20ページ)を参考にして適切な場所に設置してください。

- 中継アンテナを設置するには電源アダプタを接続するためのコンセントが必要です。
- 親機や子機などとの通信距離については(☞ 2ページ)

中継アンテナ1台を単独で設置するとき

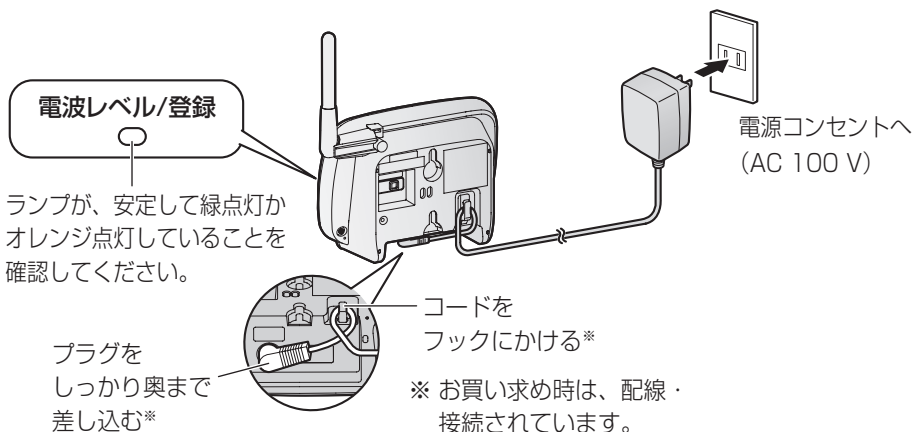
親機と子機の間を、1台の中継アンテナで接続する場合を例に説明します。

お使いの子機を使って、適切な設置場所を探す

- 1 親機と子機の設置場所の中間付近に、子機を持って移動する
- 2 子機のアンテナマークを確認しながら、親機からの電波が安定して届く場所を探す

- 親機・子機両方から見通しの良い場所、またはコンクリートや鉄筋などの障害物が少ない場所を探してください。(「設置例」を参考☞ 16~18、20ページ)
- 子機のアンテナマークが安定して、2本以上立っていることを確認してください。

3 手順2で探した場所に、中継アンテナを仮設置する



4 子機の設置場所に移動し、子機のアンテナマークを確認したあと、通話の途切れや映像の乱れがないかを確認する

- 子機の症状が改善されない場合は、手順1からやり直して、別の設置場所を探してください。

5 手順4で子機の症状が改善されたら、仮設置した場所に、中継アンテナを正しく設置する

- 壁掛けするには(☞ 21ページ)

中継アンテナ2台を連結して設置するとき

親機と子機の間を、2台の中継アンテナで連結接続する場合を例に説明します。

- 設置例(☞ 19ページ)を参考にして、2台を適切な場所に設置してください。

お使いの子機を使って、適切な設置場所を探す

1 1台目の中継アンテナの設置場所を探して、仮設置する

- ① 親機と子機の設置場所の間を3等分した場所のうち、親機に近い方の場所付近に子機を持って移動する
- ② 14ページの手順2、3を行い、1台目を仮設置する
(1台目を仮設置したまま、手順2を行ってください)

2 2台目の中継アンテナの設置場所を探して、仮設置する

- ① 親機と子機の設置場所の間を3等分した場所のうち、子機に近い方の場所付近に子機を持って移動する
- ② 14ページの手順2、3を行い、2台目を仮設置する

3 子機の設置場所に移動し、子機のアンテナマークを確認したあと、通話の途切れや映像の乱れがないかを確認する

- 子機の症状が改善されない場合は、手順1からやり直して、別の設置場所を探してください。

4 手順3で子機の症状が改善されたら、仮設置した場所に、中継アンテナを正しく設置する

- 壁掛けするには(☞ 21ページ)

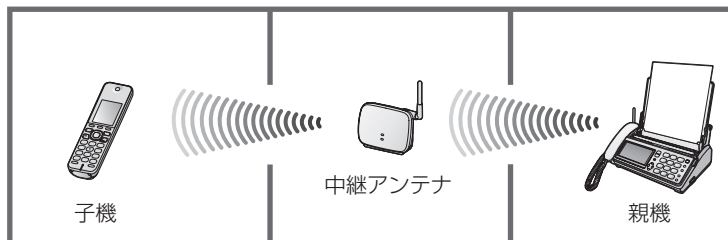
設置する (つづき)

設置例

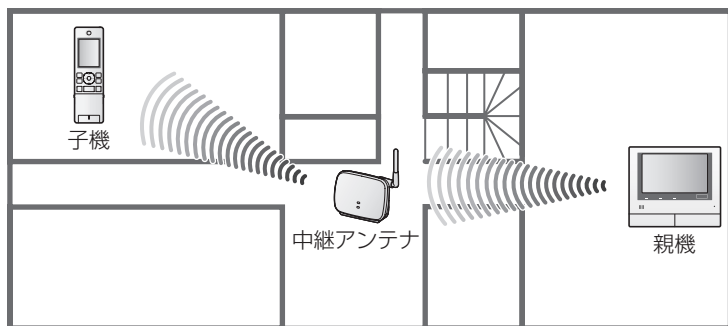
● 壁の材質や枚数など、ご使用の環境によっては電波が届かないことがあります。

① 親機と子機の間付近の場所に設置する

例1

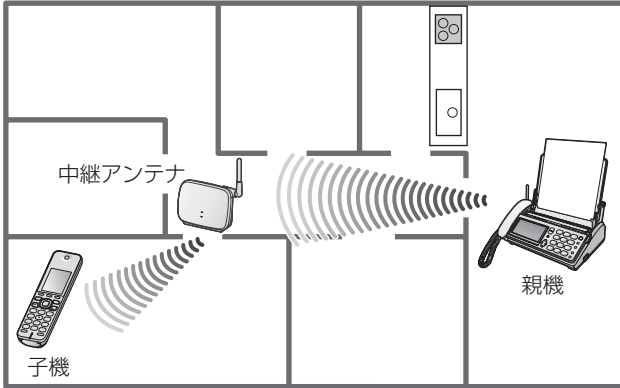


例2

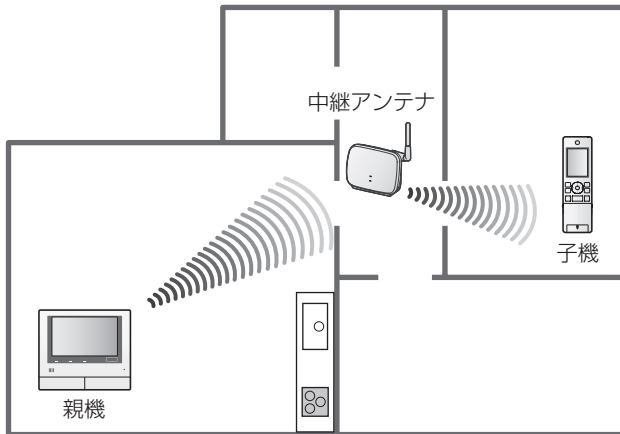


② 親機と子機の両方が見通せるような廊下の曲がり角などに設置する

例1



例2

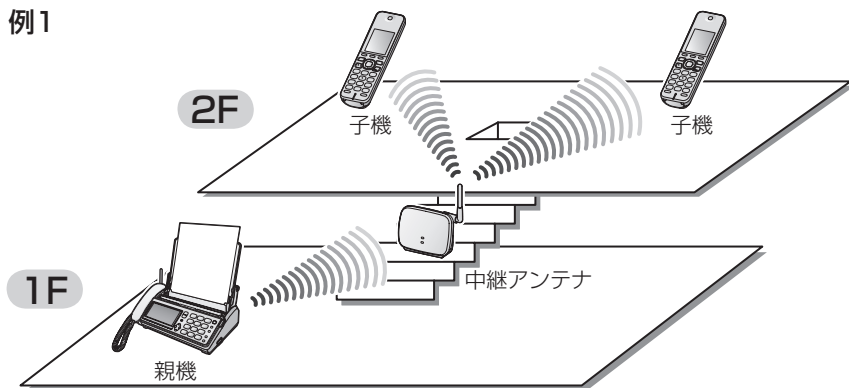


設置する (つづき)

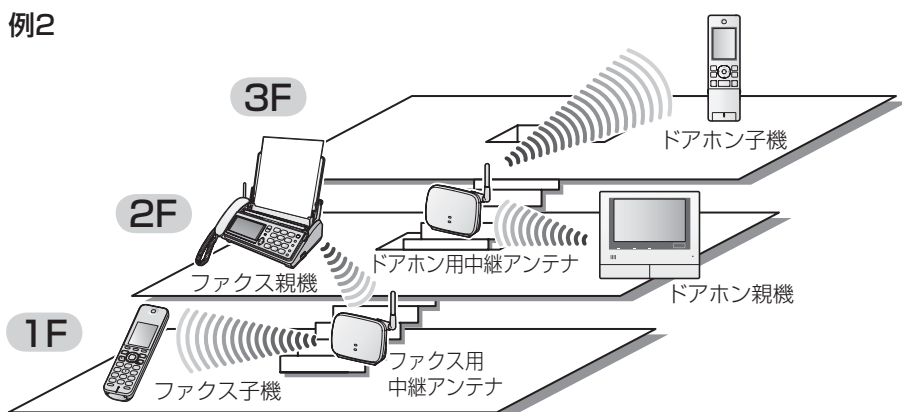
設置例(つづき)

③ 親機と子機を異なる階に設置している場合は、その間の階段などに設置する

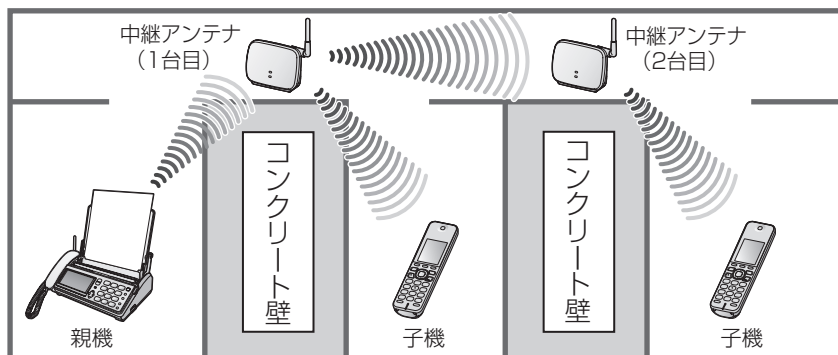
例1



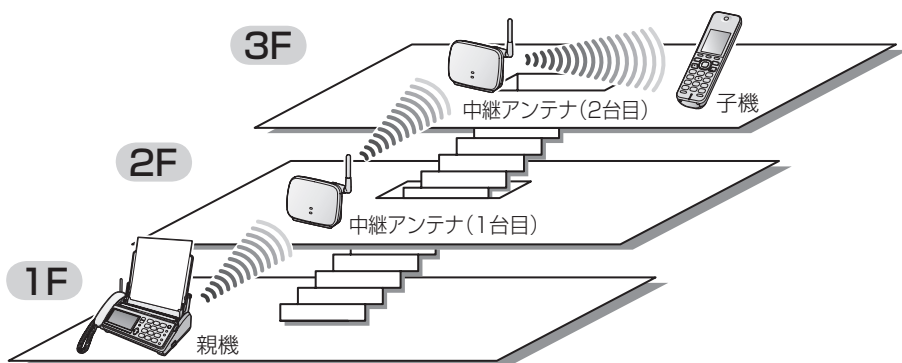
例2



- ④ 親機と子機の間、コンクリートや鉄筋などの壁が何枚もある場合は、2台の中継アンテナを連結接続する



- ⑤ 3階建てなどで、1階に親機、3階に子機を設置したい場合は、親機と子機の間、2台の中継アンテナを連結接続する



設置する

お知らせ

- 中継アンテナ2台を連結して使う場合、2台目は1台目より親機から遠い場所に設置してください。

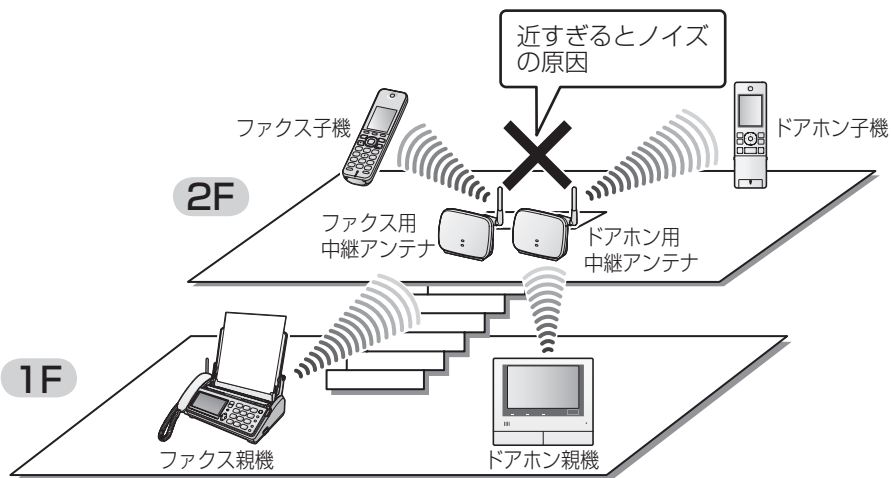
設置する (つづき)

設置例(つづき)

■このような設置はしない

電話/ファクス親機とドアホン親機のそれぞれに中継アンテナを登録して使う場合、中継アンテナ同士を近くに置かない*

- 電波の干渉により、通話ノイズや映像の乱れなどが発生する原因になることがあります。

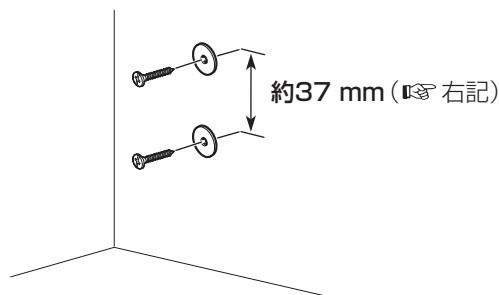


※ 約3 m以上離してください。(使用環境によっては距離が変わります)

壁掛けするとき

付属の木ねじ・ワッシャーで中継アンテナを壁掛けできます。
木ねじがしっかり固定できる壁(柱)に取り付けてください。

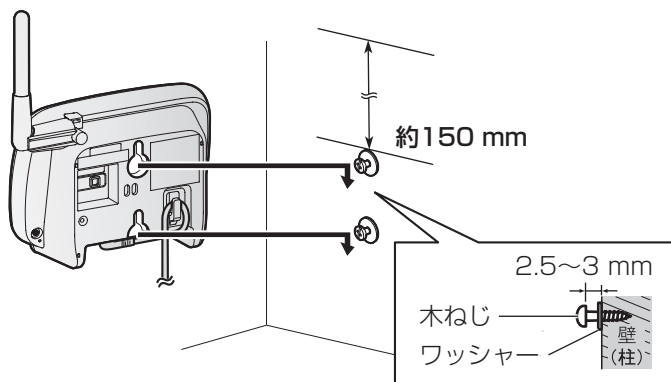
1 付属の壁掛け用木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付ける



壁掛け寸法のめやす



2 本機を木ねじにかけて静かに下にすべらせる



- アンテナの長さなどを考慮し、ワッシャー上部から約150 mmのスペースを確保しておいてください。

⚠ 注意

壁掛けにすることは、落下しないようにしっかりと取り付ける



落下により、破損やけがの原因になることがあります。

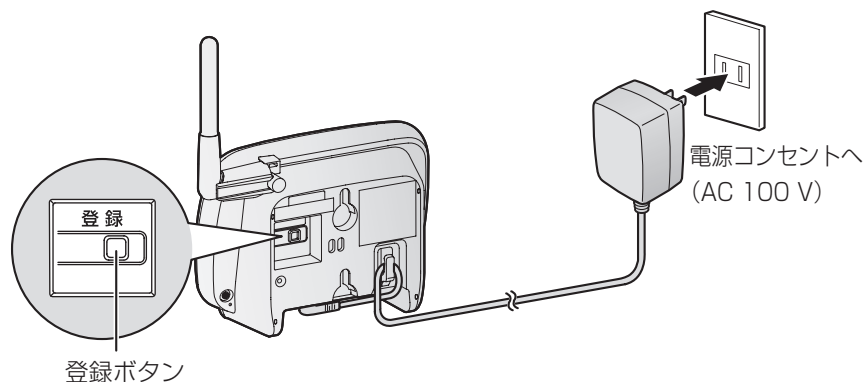
- 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

お買い求め時の状態に戻すとき

中継アンテナの使用をやめるときや、お買い求めの状態に戻すときは、背面の登録ボタンを押してください。

1 登録ボタンを押しながら、電源アダプタをコンセントに差し込み、約10秒以上押し続ける

- 動作状態ランプがオレンジ点灯したあと、点滅します。



2 親機で減設操作をする

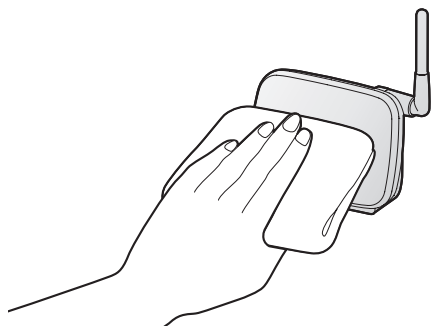
- 親機によって操作が異なります。
親機の取扱説明書「中継アンテナを使用する」などをお読みください。

お知らせ

- 親機への登録(増設)も消えます。
再度、使用するときには、親機への登録(増設)を行ってください。

お手入れ

お手入れするときは
柔らかい布で、からぶきする



- 電源アダプタをふくとき
安全のため、電源アダプタを
コンセントから抜いてください。

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。
(変色、変質の原因になります)

仕様

電源	電源アダプタ AC100 V (50 Hz/60 Hz) (DC6.5 V) (500 mA)
消費電力	待機時 約1.5 W 最大時 約2.3 W (通信時)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約83×122×44 mm 約141×122×44 mm (アンテナを立てた状態)
質量	約96 g
使用環境	温度0℃～40℃ 湿度90%以下
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB

困ったとき

	質問	答え	参照ページ
ランプ	電波レベル/登録ランプが消えているのですが？	<ul style="list-style-type: none">● 登録(増設)されていません。➔ 登録(増設)してください。	12
	電波レベル/登録ランプが赤点滅しているのですが？	<ul style="list-style-type: none">● 親機の電源が入っていません。➔ 親機の電源を入れてください。● 電波が届かず、「圏外」になっています。➔ 電波レベル/登録ランプが、安定して緑点灯やオレンジ点灯する場所に設置してください。	— 14
	動作状態ランプがオレンジ点灯しているのですが？	<p>下記の理由により電波を中継していません。</p> <ul style="list-style-type: none">● 登録(増設)されていません。➔ 登録(増設)してください。● 電波が届かず、「圏外」になっています。➔ 動作状態ランプが緑点灯する場所に設置してください。	12 14

	質 問	答 え	参照ページ
その他	登録(増設)できる親機は？	● 親機の取扱説明書などをご確認ください。	—
	同時に別の親機にも登録(増設)できますか？	● 1台の中継アンテナを複数の親機に登録することはできません。	—
	電波レベル/登録ランプが緑点灯していない場所でも置けますか？	● 赤点灯になる場所にも置けますが、通話が途切れたり、切れやすくなります。安定して緑点灯やオレンジ点灯になる場所への設置をお勧めします。	14
	屋外に置けますか？	● 本機は屋外に置かないでください。	9
	本機を設置しても、通話の途切れなどが改善されないのですか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の電波レベル/登録ランプが、赤点灯や赤点滅になっていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➔ 安定して緑点灯やオレンジ点灯になる場所に設置し直してください。 ● 本機を親機の近くに設置していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➔ 本機と親機が近すぎると、子機は親機からの電波のみを使用するため、効果が得られません。子機を使う場所の近くに本機を設置し直してください。 	<p>14</p> <p>2</p>

MEMO

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使いかたなどでご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-970413**

(03-5667-7100※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります

受付時間 9:00~17:00

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-248995**

(携帯電話・PHSからも利用可能です)

受付時間 9:00~17:00

※一部時間帯は録音受付による対応となります。

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2016 NTT EAST・NTT WEST

本3410-1 (2016.11)

フウクイアワサ3

PNQX8333ZA



PNQX8333